

2025年10月14日

株式会社 Schoo

報道関係者各位

スクー、鹿児島県日置市で全国初となる「Schoo Mesh」を提供開始

行政と地域企業が参画し、地域課題に応じた学びを共創 初回は約45名が参加予定



インターネットでの学びや教育を起点とした社会変革を行う株式会社 Schoo(本社:東京都渋谷区、代表 取締役社長 CEO: 森健志郎、以下「スクー」) は、2025年 10月より、地域共創型人材育成サービス 「Schoo Mesh(スクー メッシュ)」の提供を開始しました。その第一号となる取り組みとして、鹿児島県 日置市で「日置市 つながる学び合いカレッジ powered by Schoo Mesh」を 2025 年 10 月 16 日(木) より開講します。約6ヶ月間にわたる本プログラムでは、オンライン学習サービス「Schoo」を使用した学 びと、対面研修を組み合わせ地域で働く人々に体系的な学習機会を提供します。

■開講背景

スクーでは、2015年から地域創生事業に取り組み、地域の小規模事業者や住民に学びやリスキリングの機会を 届けてきました。そのなかで浮き彫りになったのは、金銭的な制約や情報格差により、必要な学びにアクセス しにくいという地域特有の課題です。こうした現状を踏まえ、地域と共に持続可能な学習モデルを模索するな

1/5

<本プレスリリースに関するお問い合わせ先>

株式会社 Schoo(呼称:スクー) PR 担当:大金・野村 〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町 2-7 エクセルビル 4 階

携帯電話:090-3563-5894(大金) · 080-7310-0297(野村) E-mail: pr@schoo.ip



かで、先陣を切って手を挙げたのが日置市でした。

スクーは 2024 年 8 月に日置市と連携協定を締結し、行政と地域企業とが一体となった、持続可能なリスキリングモデルの構築に着手。同年秋には「Excel を使った業務改善」をテーマとした実証実験を実施しました。その結果、立場や組織を越えて学び合う仕組みが、学習意欲の継続や業務改善に向けた前向きな行動変容を生むことに繋がりました。

この成果を受け、スクーは地域共創型人材育成サービス「Schoo Mesh(スクー メッシュ)」を正式にサービス化。全国初の取り組みとして、日置市で「つながる学び合いカレッジ powered by Schoo Mesh」を開講する運びとなりました。

▼参考記事:日置市×Schoo 記者会見レポート



学びは競争じゃなく共創で――日置市×Schooが描く、地域人材が輝く未来

(URL) https://note.schoo.jp/n/nbf58cd98ee3a

■「日置市 つながる学び合いカレッジ powered by Schoo Mesh」概要

2025 年 10 月 16 日(木)より、日置市・地域企業・スクーの三者が連携して実施する人材育成プログラムです。約 6 ヶ月間にわたる本プログラムでは、オンライン学習サービス「Schoo」を使用した学びと、対面研修を組み合わせ地域で働く人々に体系的な学習機会を提供します。

オンライン上で複数人が同時に学ぶ集合学習では「生成 AI による業務効率化とスキルアップ」をテーマに、月 1回・全4回の講義を実施。

経営者から若手社員まで、それぞれの立場に応じて AI を業務に活かす方法を実践的に学びます。

プログラム後半には2日間の対面研修を設け、異なる立場や組織を越えた協働を通じて視野を広げ、相互理解2/5

<本プレスリリースに関するお問い合わせ先>

株式会社 Schoo(呼称:スクー) PR 担当:大金・野村 〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町 2-7 エクセルビル 4 階

携帯電話:090-3563-5894(大金)·080-7310-0297(野村) E-mail:pr@schoo.ip



を深めます。 さらに、約9,000 本に及ぶ Schoo の授業を自由に視聴でき、ビジネススキルからデジタル・教養まで、個々の関心に応じた幅広い学びを後押しします。

期間

2025年10月16日(木)~2026年3月7日(金)

参加者

日置市内の8社・約45名が参加予定

実施場所

オンライン開催: Zoom

対面開催:日置市内会場

■ スケジュール詳細

	日付	内容	実践形式
0	2025年10月	開講式	オンライン
1	2025年10月	生成AIへの指示に慣れる	オンライン
2	2025年11月	生成AIを活用しながら「日置市」を題材とした 情報の抽出とアイデア創出を試す	オンライン
3	2025年12月	生成AIを活用し自分の仕事で できそうなことを考える	オンライン
4	2026年1月	業務改善についての アドバイスを考える	オンライン
5	2026年1月	自社で小さな生成AI活用に取り組む	各社での実践
6	2026年3月	架空の企業の課題解決を考える	対面
7	2026年3月	生成AIを活用し自分の仕事で できそうなことを考える	対面



■代表者からのコメント

日置市長 永山由高 氏

日置市は今、変革の時期を迎えています。近年は子育て世代を中心に転入者が増えている一方で、10代・20代が就職を機に市外へ転出することも多く、重要な課題と捉えています。この状況を打開するために、まずは市役所から1つの職場として変わり続ける必要があります。また、市内企業からも「継続的な学習環境の提供が難しい」という声を数多く伺ってきました。そこで行政と企業が一体となり学びの環境を整えるべく、「日置市つながる学び合いカレッジ powered by Schoo Mesh」の開講が実現しました。学びと挑戦を重ねられる場が日置市に根づくことを大変嬉しく思います。本プログラムが受講者一人一人にとって意味ある学びとなり、企業や街の変化へとつながることを期待しています。

株式会社 Schoo 代表取締役社長 CEO 森健志郎

スクーは、人や組織の可能性に向き合うことが地域をより良くし、日本全体を活性化したいと考えています。これまで当社のサービスは首都圏の方々に多くご利用いただいてきましたが、より地域の課題やニーズに即した学びを届けるため、新しい仕組みを模索し続けてきました。その試行錯誤の中で生まれたのが「Schoo Mesh」です。

昨年の日置市での実証実験で、長年挑戦できなかった Excel の自動化を仲間と学ぶことで実現された方がいました。こうした"学びの場"こそ、地域の人材育成の課題を乗り越える入口になると実感しています。

今回、日置市の皆さまと共に新しい挑戦に踏み出せることを大変心強く思っています。その期待に応えられるよう、力強く歩みを進めていきたいと思います。

■Schoo について

「世の中から卒業をなくす」をミッションに、インターネットでの学びや教育を起点とした社会変革を進めている。オンライン生放送学習コミュニティ「Schoo for Personal」は 2012 年のサービス開始後、「未来に向けて、社会人が今学んでおくべきこと」をコンセプトとした生放送授業を毎日無料提供。過去の放送は録画授業として約 9,000 本公開中。法人向けには社員研修と自己啓発学習の両立を実現する「Schoo for Business」を提供し、累計登録会員数は約 134 万人、累計導入企業数は 4,500 社を突破。2021 年には高等教育機関 DX

4/5



プラットフォーム「Schoo Swing」を提供開始。

また、2025 年 2 月には、いつか地域で働きたい人のための移住転職コミュニティ「LoLLL(ロール)」、10 月からは地域共創型人材育成サービス「Schoo Mesh(スクー メッシュ)」を提供開始。全国累計約 76 の自治体との提携をはじめ、奄美大島と包括協定を行うなど、地方エリアへの遠隔教育普及によって実現する「未来の暮らし」の確立も進めている。

(※数字は 2025 年 8 月時点累積)

会社名	株式会社 Schoo(スクー)	代表者	代表取締役社長 CEO 森 健志郎		
設立	2011年10月3日				
所在地	〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町 2-7 エクセルビル 4 階				
事業内容	インターネットでの学びや教育を起点とした社会変革				
	https://corp.schoo.jp/ (コーポレートサイト) https://schoo.jp/ (個人向けサイト)				
URL	<u>https://schoo.jp/biz</u> (法人向けサイト) <u>https://dx.schoo.jp/</u> (高等教育機関向けサイト)				
	https://note.com/schoo (公式 note)				